開校 60 周年 札幌市立東白石中学校　学校だより第８号　令和８年 11 月 20 日　学校教育目標『すすんで、よりよい社会をつくる人になる』

# あかまつ

春の風のように　さわやかなことばと身なりで
夏の風のように　明るく友らと語り
秋の風のように　すなおに真理を求め
冬の風のように　きびしく自分をきたえる
そんな若者です

＜わたしの姿～生徒生活信条～＞

学校 HP

3年生の中学校生活最後の行事、「文化祭」「合唱交流会」が終わりました。3年生にとって、学年みんなで活動するのは、「卒業式」となります。残りの中学校生活を、それぞれの進路に向けてよい時間となるように過ごしてほしいです。また、1、2年生のみなさんは12月の合唱交流会へ向けて、3年生に感動を与えられるような取り組みをしてください。

## 開校 60 周年「文化祭」終えて…

**「キュアボウズ降臨」3年2組生徒**

私は 3 年生の舞台発表でキュアボウズ役を演じました。特に苦労したのは、台詞の練習です。

初めて台本を配られた時、台詞の多さに少し圧倒されました。録音の手助けがあったため完全な暗唱は不要でしたが、録音であっても高い演技力が求められたため、最初はなかなかうまくいかず、何度もやり直しを重ねました。しかし練習を続ける中で、「上手く演じようと意識しすぎないこと」の大切さに気づきました。それからは、声をしっかり腹から出すといった小さな改善目標を一つずつクリアしていき、最終的には堂々と演じられるようになりました。舞台発表の当日は緊張と不安もありましたが、観客から大きな手応えと好反応を得ることができ、やり遂げた達成感を強く感じました。この経験は、卒業を前に残された学校生活をより有意義に過ごすための良いきっかけとなりました。



**「文化祭を終えて」 2年2組生徒**

私は文化祭を通して観客だけじゃなく、キャストの人に向けても良い小道具を作ることの大切さを学びました。舞台発表の小道具を作る係で、どうしたら遠い観客に見えるかだけを考えていたけど、先生に「小道具はお客さんだけに見せるだけのものじゃなくてキャストの人が小道具をみてやる気を出してもらうものでもあるんだよ。」と言われて、小道具は見せるものだけじゃなく、キャストが胸を張って演じられるように手助けするものだとわかりました。それがわかってからはひとつひとつ細かく丁寧に作るようになりました。お客さんという一つの立場に向けてじゃなくて、視野を広げてより良いものを作るという大切さを学べました。これからも決まった考えにとらわれず、視野を広げて生活していきたいです。



**「文化祭終えて」 2年6組生徒**

文化祭では、福笑いチームとしてキャラクターのパーツを作ることを頑張りました。アンパンマンのチーズとフランケンロボを作りましたが、目のパーツを切り取るとこが難しかったです。また、当日はルール説明をすることを頑張りました。テキパキ行動することができました。お客さんが楽しそうな顔をしていて嬉しかったです。

また、ステージの舞台発表に感動しました。自分も一緒にやりたいと思うくらい素敵な発表でした。



**「hop,step,文化祭!!!!」1 年 2 組生徒**

約2か月を、30 分につぎ込む。舞台部門は 10 月 23 日その日まで練習を怠らずに突き進んできたわけだが、過ぎてしまえばあっという間である。夏休みの主要人物オーディションから始まり、音合わせやセリフの暗記、初の体育館練習から総練習、本番。長いようで短い練習期間の中で、会ったことも話したこともないような人と同じ場面を演じることになったり、打ち合わせをしたりする経験が、とてもとても新鮮だった。演技チームは序盤の合唱練習や音取りは参加できず、合唱チームよりスタートが遅れてしまったが、みんなの手厚い指導のおかげで、自分でも納得できる合唱にできたと思う。長い準備期間を経てやってきた文化祭当日は、それまでの通し練習に一人ひとりが 120%の力を出して、観客の人たち



に届けたいという思いが加わって、一番良いものを皆さんに見せることができたと思う。終わってブザーがなったとき、皆さんから温かい拍手が送られるのを聞いて、２か月の準備期間の甲斐を感じ、嬉しいような、でもこれで舞台チームは解散なのかという少し寂しい気分に包まれながら１年舞台は閉幕。チームは解散したが、ここで深めた絆は、新しくできた友情は、中学３年間、忘れない自信がある。

## 60周年セレモニー＆３年生合唱交流会

11月4日(水)に3年生の合唱交流会とともに、東白石中学校開校 60 周年記念セレモニーを行いました。文化祭が終わって、練習時間も少なく3年生は大変だっと思います。しかしながら、昼休みや朝の時間に学年で練習し、すてきな「あなたへ」を響かせてくれました。「さすが、3年生だ！」という本番の発表でした。セレモニーでは、第1期卒業生桶田様によるお話もいただき、60年の歴史をより感じられました。最後は「わたしの姿」を全員で唱和しました。1年生にとっては初めての先輩たちとの活動だったかもしれませんが、よい経験になったのではないでしょうか。
これからも、多くの先輩たちが守ってきた、東白石中学校の校舎、伝統を守っていきましょう。











## ～今後の主な予定～

| | |
|---|---|
| 12月 8日（火）～16日（水）期末懇談 | 1月15日（金） 始業式 ３年学年末テスト |
| 12月15日（火） 開校記念日 | 2月12日（金） １、２年学年末テスト |
| 12月24日（木） １・２年合唱交流会 | 3月15日（月） 卒業証書授与式 |
| 12月25日（金） 終業式 | 3月25日（木） 修了式・離任式 |

○冬期間になりましたら、生徒の登下校の安全確保のために、早い時間から除雪機を使用させていただくことになります。近隣の方々には、ご迷惑をおかけするかと思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。